



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	(仮称)AXIS小松II新築工事	
建設地	東淀川区小松2丁目	
建築用途	老人ホーム、駐車場、駐輪場	
建築主		
設計者		
敷地面積	933.35 m ²	
建築面積	557.27 m ²	
延床面積	2,767.80 m ²	
構造/階数	S造 / 地上5階	
完了年(予定)	2024年9月	
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)
B- BEE=0.8 ★ ★ ★ ★ ★ S: ★ ★ ★ ★ ★ A: ★ ★ ★ ★ ★ B+: ★ ★ ★ ★ B: ★ ★ ★ C: ★		★ ★ ★ ★ ★ 30%: ★ ★ ★ ★ ★ 60%: ★ ★ ★ ★ ★ 80%: ★ ★ ★ ★ 100%: ★ ★ 100%超: ★ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)		
ラベル表示		有
2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q のスコア= 2.4		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
Q1のスコア= 2.5	Q2のスコア= 2.7	Q3のスコア= 2.1
LR 環境負荷低減性		
LR のスコア= 3.2		
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア= 3.7	LR2のスコア= 2.8	LR3のスコア= 2.9
3 設計上の配慮事項		
総合		その他
主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。 ライフサイクルCO2排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。		特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
開口部遮音性能:T-2以上。 共用部分:2.5%≤[昼光率]、宿泊部分:1.25%≤[昼光率]。	居室13㎡床。 給湯(C)、汚水排(B)、通気(A)、Eは不使用。	特になし。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPI=0.82。 BEI=0.76。	節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	ライフサイクルCO2排出率80%

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.8

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.7
配慮事項	ライフサイクルCO ₂ 排出率80%

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 1.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 2.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	特になし。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.8
配慮事項	BPI _m =0.82。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.8
配慮事項	BEI _m = 0.76。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEI_mが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEI_mが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級） 対象外 (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] 0.82
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.76	住宅部分[BEI] - 非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.76